



どれも全て無料です。お気軽にお問い合わせください。

資料請求

個別相談

施設見学

高住センター 検索



f 高住センター Facebook

インスタ

北河内地域中心（寝屋川市・枚方市・交野市・守口市・門真市・大東市・四條畷市）

高齢者住まいの相談センター



なごみ通信

第122号
2022年6月

ひらしんカフェにて

枚方信用金庫主催の「ひらしんカフェ」で講師をしました。17日は大和田支店、19日は家具町支店です。

それぞれ10名程度の方の参加がありました。

テーマは「老人ホームの選び方」私ども「高住センター」への相談は、大きく二つに分けることができます。

一つは、介護が必要になり、ご自宅での生活が難しくなってきたからホーム探しの相談です。子どもさんが来られることが多いです。

もう一つは、介護はそれほど必要ではないけれど、一人暮らしの不安や不便さからホームを考えようかという方からの相談です。

こちらは、ご本人からの相談が多いです。



セミナーでは、実際にあった2つのタイプの相談事例から、ホームの種類や特徴、費用のお話などをしました。

「意外と安く入れるところもあるんやね。」

「パンフレットに書いてある費用以上に、結構、要るんや!」

「いろんな取り組みをしているホームがあるんやね。」

「よう、分かったわ。」

まずは、知ることから・・・。少しでも、お役に立てれば幸いです。

私ども、「高住センター」では、このようなセミナーをご要望に応じて行っています。

自治会や老人会、ご近所の集りなど出張ミニセミナーは、いかがですか？

お気軽にお声がけ下さい。



高齢者住まいの相談センター

「(こうじゅう)センター」 『Facebook』 『インスタ』 『まいぶれ』

(相松・大谷・寺西・小堀)



お気軽にご相談ください

ろうごは なごみ

0120-658-753

前回のなごみ通信では、「サ高住の誤解」として、2つのお話をしました。（バックナンバーは、ホームページから、ご覧いただけます。）今回は、「サ高住の基準」についての話です。

◎サ高住の設備基準

居室面積は、原則25㎡以上。

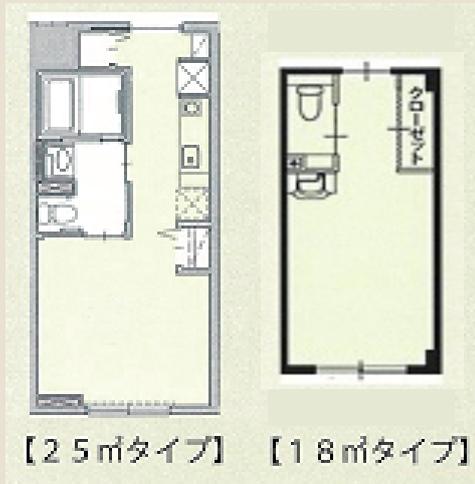
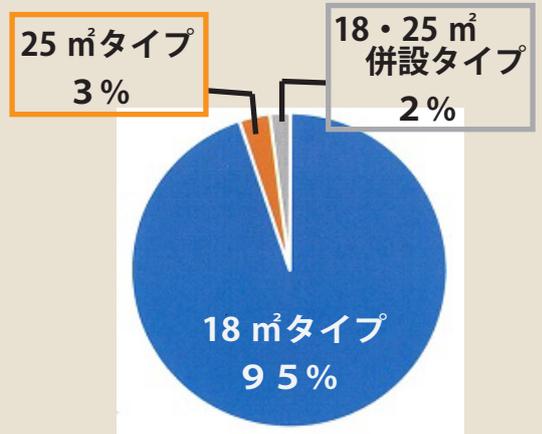
その居室内に、トイレ・洗面・収納・浴室・キッチンが必要です。

ただし、収納・浴室・キッチンが共用で使える場合は、居室面積は、18㎡でも可です。

このようにサ高住には、25㎡タイプと18㎡タイプの二種類があります。

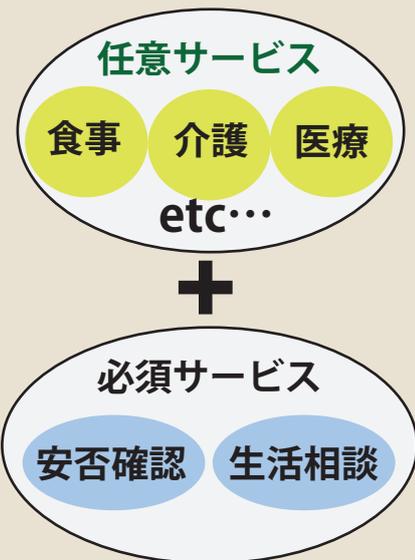
北河内地域にあるサ高住は、グラフからも分かるように、浴室とキッチンを共用利用とし、トイレ・洗面・収納を居室内に配置した18㎡タイプのサ高住が95%となっています。

北河内地域のサ高住タイプ



◎サ高住の人員基準

前号でも説明しましたが、サービス付き高齢者向け住宅では、必須のサービスである安否確認と生活相談を行うためのケアの専門家が少なくとも日中常駐する必要があります。



あります。法的に決められている人員配置基準は、それだけです。必須のサービスだけで運営されているサ高住であれば、日中に一人だけという人員配置もありません。ただし、実際には、必須サービスに加え、任意のサービスとして、食事・介護・医療などのサービス提供をされているサ高住がほとんどです。

そのため、訪問介護事業所や訪問看護事業所、ケアマネ事務所やデイサービスなどを併設し、それぞれのサービスに必要な人員を各サ高住で配置されています。



高齢者住宅をご紹介する中での気づきや感じたこと考えたことなどを綴っています。

高住センターフェイスブック

高齢者住まいの相談センター

「高住（こうじゅう）センター」（相松・大谷・寺西・小堀）
〒572-8505 大阪府寝屋川市大成町1番1号

高住センター 株式会社 前田組 株式会社 PIAI-TECH

フリーダイヤルまでお気軽にお電話ください

ろうごは なごみ
 0120-658-753
FAX 072-824-1110